



カワラナデシコ
霧ヶ峰 八島湿原にて
柴田 伸治さん

尾張健康友の会 ニュース

発行責任者 尾張健康友の会 会長 水谷 龍雄
〒491-0815 一宮市千秋町塩尻字山王7-5
☎0586-76-8312 FAX0586-76-9424
ホームページ <https://www.chiaki.com/>

2025年11月 NO.450

2025年9月現在 友の会員数 4,871 (内社員数777)

講師決定

健友ネット集会記念講演
2026年2月11日
東京大学大学院特任教授・名誉教授 鈴木 宣弘氏

いのちの相談所
11月12日 於・のわみ相談所

家族健康まつり 盛大に開催!!



ステージ

LAZBERRY のみなさんのチアダンス



一宮南高校の生徒による吹奏楽演奏



マジックショー
おけいこマジック



ジャズダンス
ダンシングキララ



日本舞踊
舞踊同好会



フラダンス
ハーウ・フラ・オルアナ



ゴスペル
おせっかいなぼっけフレンズ

健康コーナー



体力チェック前の血圧測定



肌チェックも長い列ができました

いつでも元気ひろば



いきいきカフェ/
まちの保健室



ちいさいうち/
お絵描きコーナー

イベント



介護事業部のさかなつり



消防士さんによる AED 体験



歩く姿勢チェックと体操



伊藤正樹歯科医師の健康講座



キッズ病院体験



聴診器を体験



ネイルサービス
愛知芸術高等専修学校



ハンドマッサージ
愛知芸術高等専修学校

健康企画では、バランス機能や柔軟性を測る体力チェックや、肌チェックなどの計測項目も。自身の健康状態を確かめる機会として、多くの方が楽しく参加しました。

「いつでも元気ひろば」では、健康講座や高校生によるハンドマッサージが人気。キッズ病院体験などの体験型企画もあり、子どもから大人まで、幅広い世代の方に喜ばれました。

尾張健康友の会会員や職員、地域の友好団体による模擬店も催され、千秋病院敷地内がにぎやかな声に包まれる活気あるイベントになりました。

ひとみ

戦争が終わって80年。新しい戦前と危機感を抱く人が増えるにつれ、平和志向の催しが多くなった。合唱が趣味の私もそういった舞台に立って、今年は何度もうたごえを響かせた▼『生きてゆぐために』(林悟作詞・石川伸二作曲)は、被爆80年記念公募の最優秀作品で、何度も歌った。♪生きていることの意味を知りたくて(中略)歩いてみます 3・1ピキニのあの人の言葉を胸の奥深く刻みつけながら♪。あの人は米国の水爆実験で被ばくしたマグロ漁船・第五福竜丸の久保山愛吉さん。その言葉とは、被ばく者は私を最後にして欲しい▼合唱は楽しみながらも、意味を理解し、思いを聴く人に届ける作業。歌が生まれた背景を話し合う。しかし、伝えることは難しい▼稲沢で戦争法廃止のアピールを毎月19日に行なっている。同法は安倍政権時に強行採決され、軍事費は以来、ふくらみ始めた。9月で成立10年、19日は備忘日だ。11月は私たちにとつてもアピール開始10年。雨や雪が降っても欠かさず宣伝。合唱と同じで思いを届ける難しさはあるが、真実はいつか花開くと思っている。(土)